

# マラソンコースの GLOBAL 化 map

③ 白山通り(都道)の多くは標識の掛け替えが進んでいなかった。  
「Hakusan-dori Ave.」ではなく「Hakusan-dori」となっているものが多かった。

① 商業施設の閉業などで開発が進んでおり看板も新品のものに替えられていたが、従来型の「生まれ」になっていた。

⑤ 曙橋周辺の一時停止の多くが従来型であるのが目立った。

④ 皇居周辺の内堀通りは歩道上や吊り下がっているものの置き換えが進んでいるが、中央分離帯の上にある「独立ポール」と呼ばれる案内ポールは変わっていない。

② 港区役所から車道に出る場所は「STOP」と書かれた標識だったが、区役所周辺の公道にある標識は従来型のものだった。

<凡例>

- 一時停止標識
- 案内標識

変更前 (赤・)

変更後 (緑・)

## 『全体を通しての考察』

- ・吊り下がっている一時停止標識と支柱に付いている一時停止標識を比べた場合、吊り下がっているもののほうが置き換えられていた。
- ・1つの支柱に複数の標識が付いているものはあまり置き換えられていない。
- ・マラソンコースから1本路地に入ると従来型が多かった。
- ・浅草など、既に観光地になっている場所でもまだ置き換えられていないものがあった。
- ・路地から大通りにつながる一時停止も従来型が多かった。

17N1028 加藤 碧 17N1036 河野 涼太  
17N1046 坂田 英駿 17N2057 難波 尚樹

